

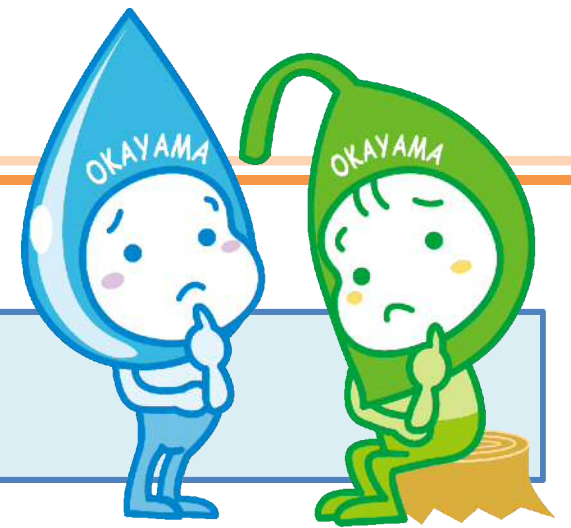
岡山市の

行財政改革のおはなし

～岡山市行財政改革推進プランを
Q&A方式でわかりやすくお知らせします～



もくじ



Q1

なぜ行財政改革は必要なの？

Q2

岡山市行財政改革推進プランってどんなプラン？

Q3

岡山市行財政改革推進プランのポイントは何？

Q4

岡山市行財政改革推進プランの取組は？

Q5

プランが進んでいるかチェックできるの？

Q1 なぜ行財政改革は必要なの？①

A1-1

▶▶ 社会保障に関する支出が増えています

少子高齢化によって社会保障に関する支出（※）が増えたり、地域経済を支える生産年齢人口（15～64歳）が減少することが予想されます。このような中、市民福祉を向上させたり、活力ある都市づくりを進めるためには、より一層、健全で持続可能な財政運営を行う必要があります。

社会保障に関する支出及び岡山市の人口の推移

（単位：億円）

区分	H17	H18	H19	H20	H21	H22	H23	H24	H25	H26	H27	H27-H17	伸び率(%)
扶 助 費	397	411	433	449	507	626	661	668	680	715	728	331	83.4%
一般財源	157	171	174	177	200	223	227	233	239	245	245	88	56.1%
繰 出 金	132	145	151	159	168	191	203	204	222	214	247	115	87.1%
一般財源	111	124	129	134	142	164	176	177	194	182	207	96	86.5%
合 計	529	556	584	608	675	817	864	872	902	929	975	446	84.3%
一般財源	268	295	303	311	342	387	403	410	433	427	452	184	68.7%

約2倍増加

（単位：千人）

	H17	H18	H19	H20	H21	H22	H23	H24	H25	H26	H27	H32	H37
年 少 人 口	99	99	101	102	101	101	101	101	100	99	99	93	89
生 産 年 齢 人 口	438	436	447	444	442	441	440	438	441	436	435	441	438
高 齢 者 人 口	122	126	137	141	145	148	150	155	162	169	172	190	195
総 人 口	659	661	685	687	688	690	691	694	703	704	706	723	722
構 成 比													
年 少	15.0%	15.0%	14.7%	14.8%	14.7%	14.6%	14.6%	14.6%	14.2%	14.1%	14.0%	12.9%	12.4%
生 産 年 齢	66.5%	66.0%	65.3%	64.6%	64.2%	63.9%	63.7%	63.1%	62.7%	61.9%	61.6%	61.0%	60.7%
高 齢 者	18.5%	19.1%	20.0%	20.5%	21.1%	21.4%	21.7%	22.3%	23.0%	24.0%	24.4%	26.2%	27.0%

※平成27年度までの人口は住民基本台帳人口。推計人口は、国勢調査をベースにした岡山市推計結果。

※社会保障に関する支出：医療、介護及び生活保護、障害者福祉及び保育園措置費等の福祉に関する支出。

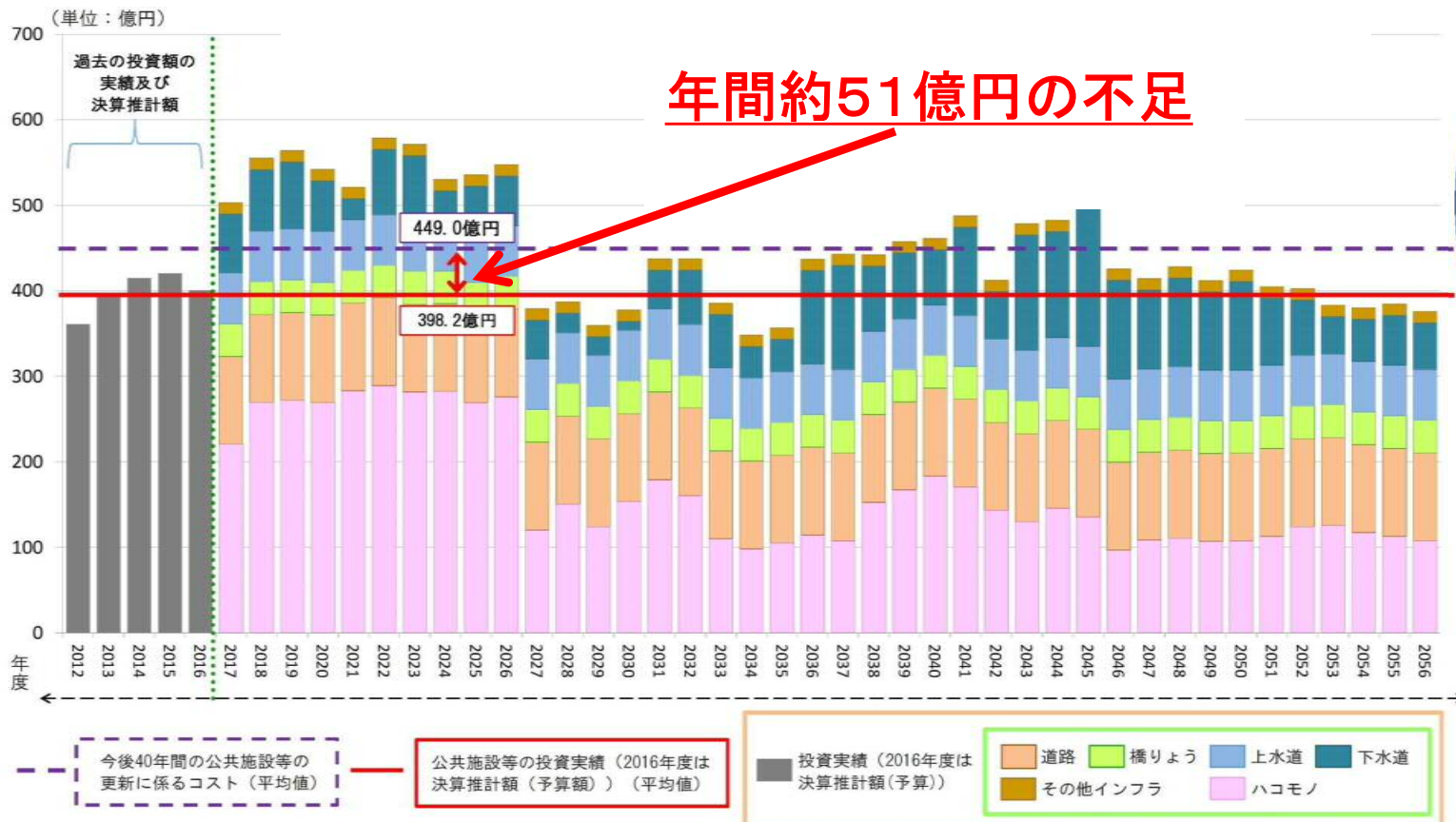
Q1 なぜ行財政改革は必要なの？②

A1-2

▶▶ 公共施設等の更新や改修にも費用が必要です

学校やスポーツ施設などの公共施設等の更新や改修等に係る費用が、年間約51億円、不足することが見込まれています。

市有施設及びインフラに係る将来の更新費用の推計



だから、必要な事業なのかを考え直したり、効率的な仕事の進め方を工夫したりする行財政改革が必要なんだね。



Q2

岡山市行財政改革推進プランってどんなプラン？

A2

▶▶ 「躍動する岡山」のまちづくりを支えるプランです

岡山市行財政改革推進プランは、都市づくりの目標である「未来へ躍動する桃太郎のまち岡山」の実現を支える、チャレンジする組織と強くてしっかりした行財政基盤をつくるために策定しました。

さらに詳しく

行財政改革推進プランの位置づけ

長期構想
基本目標

未来へ躍動する 桃太郎のまち岡山

都市づくりの基本方向10 圏域をリードし、都市の持続的発展を支える都市経営

岡山市第六次総合計画前期中期計画

政策30 将来世代に責任を持つ自主・自立的な行財政運営

推 進

岡山市行財政改革推進プラン

(計画期間:平成28年度～平成32年度)



岡山市では、平成28年3月に「未来へ躍動する桃太郎のまち岡山」を都市づくりの基本目標とする長期構想を策定し、平成29年3月には、長期構想を具体的に推進するための岡山市第六次総合計画前期中期計画を策定しました。

岡山市行財政改革推進プランは、この長期構想及び前期中期計画のうち行財政運営に関する分野を具体的に推進する計画として策定しました。

Q3

岡山市行財政改革推進プランのポイントは何？

A3

▶▶市民サービスの質の向上のため「工夫の行革」に取り組みます

岡山市行財政改革推進プランは、市民サービスの質の向上のため、職員一人ひとりが主体的に考え、組織として行動する「工夫の行革」に取り組みます。

基本理念

①躍動するまちづくりのための財政健全性の確保

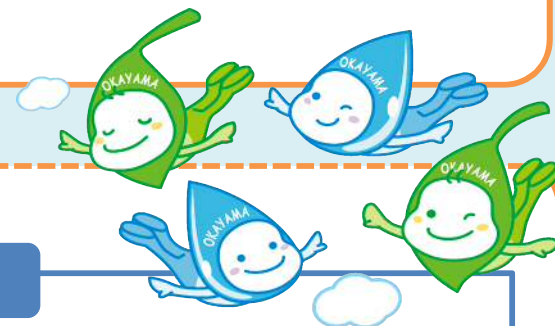
少子高齢化が進むことによる医療費をはじめとした社会保障関係経費の増加や、市有施設の老朽化に対応する改修や地震に備えた耐震化等に多くの経費が必要となることが見込まれています。そのため、今までの行財政改革の成果を土台に、これからも財政の健全な運営に努めます。

②より良い市民サービスの提供のための工夫と仕組みづくり

わたしたちの住む地域の課題は多種多様になり、行政だけで解決することは難しくなっています。これからは、企業や大学、NPO等いろいろな方々と一緒になって課題に対応していかなければなりません。そのためには、わかりやすく伝わりやすい市政の情報をみなさんに届けることがとても重要だと考えています。その情報を基に、ともに課題を共有し、具体的な役割分担を明確にしながら、より良い市民サービスを提供していきます。

③市民からの期待に応えられる組織への自己変革

前例や固定観念等にとらわれず、創意工夫で課題解決に導ける人材を育成するとともに、チームとして力が発揮できる組織への自己変革を進めていきます。



Q4

岡山市行財政改革推進プランの取組は？

A4

▶▶ 基本理念に沿って施策を展開していきます

岡山市行財政改革推進プランは、基本理念に沿って、5つの施策展開ごとに具体的な取組を進めていきます。

施策展開ごとの取組内容

1. 健全で持続可能な財政運営

- 収入の確保策や支出の削減方法などを考えるとともに、財政の収支のバランスを図ります。
- 市民のみんなに財政の状況をわかりやすく伝えられるよう財政状況の情報発信に努めます。

2. 公共施設等のマネジメントの推進

- 公共施設の複合化や統廃合を進めて、公共施設の適正な配置に取り組みます。

3. 効率的・効果的な市民サービスの提供と公民連携の推進

- より効率的・効果的な市民サービスのために、これまでの仕事内容を見直し、市のやっている仕事を民間の方へ委託することや、民間の方の知恵を借りて一緒に仕事を進めていくことなどの取組を進めていきます。

4. 組織力の向上

- より良い仕事を行うために、市役所で仕事をする人の能力を高めるための研修や様々な職場の経験を積んで成長を後押しします。
- 男性だけではなく、女性も働きやすい環境をつくり、仕事をする女性の成長を支えています。
- 仕事だけではなく、家事、子育て、介護などとも両立しやすい職場を目指して、働きやすい職場環境をつくっていきます。

5. 透明性の高い開かれた市政運営

- 市民の人に市の状況をわかりやすく伝え、ともに市の目標や課題について考えられるよう情報を発信します。
- 市民の人の考え、意見を、市が行う市民サービス業務へ反映するために、いろいろな機会を使って市民の人の要望を聞いていきます。

Q5 プランが進んでいるかチェックできるの？①

A5-1

▶▶ プランをチェックするために指標を設定しています

プランがしっかり実行できているかどうかをチェックするための指標（=数値で測ることのできる「ものさし」）を設定しています。

指標一覧

施策展開1 健全で持続可能な財政運営

■実質公債費比率 9.5%(H27)⇒9%台(H32)

施策展開3

効率的・効果的な市民サービスの提供と公民連携の推進

■行政窓口の充実に関する満足度(市民意識調査)

18.7%(H27)⇒25%(H32)

◇公民連携に関するセミナー・研修等開催数

0回(H27)⇒10回(H32)

施策展開5 透明性の高い開かれた市政運営

■広報・広聴、情報公開、市民参加の推進に関する満足度(市民意識調査) 13.1%(H27)⇒18%(H32)

◇広報資料提供数 1,920件(H27)⇒2,300件(H32)

◇ホームページアクセス数

2,217万7,127回(H27)⇒2,660万回(H32)

施策展開2 公共施設等のマネジメントの推進

■最適化の目標とする総延べ床面積

193.5万㎡(H28)⇒189.6～185.8万㎡(H37)

施策展開4 組織力の向上

■人口1万人当たりの職員数の政令指定都市における順位
8位(H27)⇒政令指定都市20市中8～13位(H32)

■管理職(課長相当職以上)に占める女性の割合

8.4%(H27)⇒14%(H32)

◇男性職員の子育て休暇取得率

100%(H27)⇒100%(H32)

◇男性職員の出産補助休暇取得率

88.1%(H27)⇒100%(H32)

◇男性休暇の育児休業等取得率

1.5%(H27)⇒13%(H32)

◇年次休暇取得率 52.7%(H27)⇒70%(H32)

Q5 プランが進んでいるかチェックできるの？②

A5-2

▶▶ PDCAサイクルを確立しプランを着実に実行します

取組がしっかりできているか、指標が達成できているかをチェックし、その結果を公表します。また、その結果に応じて予算や組織の見直しなどを行い、PDCAサイクル（※）を確立します。

PDCAサイクル

※PDCAサイクルとは、計画(PLAN)を実行(DO)し、評価(CHECK)して改善(ACTION)に結びつけ、その結果を計画の見直しにいかすプロセスのことです。

DO (実行)

計画したことを全庁で実行します。



PLAN (計画)

岡山市行財政改革推進プラン

「躍動する岡山」のまちづくりを支える行財政基盤をつくるために何をすべきかを考え、岡山市行財政改革推進プランを策定しました。

CHECK (評価)

取組の成果や進み具合をチェックし、評価します。

ACTION (改善)

必要に応じて計画の見直しをします。



岡山市の行財政改革のおはなし

岡山市行財政改革推進プラン（普及版）

（平成29年3月作成）

岡山市政策局行政改革推進室

〒700-8544 岡山市北区大供一丁目1番1号

電話：086-803-1096

ファクス：086-803-1762